



3月の予定	
日	曜
1	日
2	月
3	火
4	水
5	木
6	金
7	土
8	日
9	月
10	火
11	水
12	木
13	金
14	土
15	日
16	月
17	火
18	水
19	木
20	金
21	土
22	日
23	月
24	火
25	水
26	木
27	金
28	土
29	日
30	月
31	火
4月の主な予定	
1~9	学年始休業
10	金
26	日



しめくりを大切に！

冬ごもりしていた虫たちが目を覚ます「啓蟄」が近づいてきました。いよいよ3月。1年があっという間に過ぎていくように感じます。

6年生にとっては、小学校生活もいよいよ残りわずかとなりました。小学校生活のまとめとともに、中学校生活への心の準備も始めていることでしょう。また、5年生を中心に、来年度に向けて委員会活動や清掃活動などの引継ぎも行っていきます。それぞれの学年が、これまで6年生がリーダーとして頑張ってきたことに感謝しながら、一つ上級生になるために取り組んでいるところです。

学校としても、一日一日を大切に子どもたちの残り少ない時間を4月に向けて頑張れるよう応援していきたいと思えます。ご家庭でも、本年度の残りの日々が充実して過ごせるよう、ご協力をお願いします。また、寒暖定まらぬ時期ですので、体調管理にも引き続きご協力をお願いします。



来年度の行事予定等について

先日のPTA役員会や学校運営協議会において、来年度の行事予定等について協議しました。その結果、以下のとおり変更することとなりましたのでお知らせします。

1 運動会を秋開催から春開催とします。

北陵中学校区の他の小学校では既に春の運動会が実施されています。秋には市内統一行事があることや熱中症の観点から、国府小学校も春開催（R8は5月30日（土））とします。それに伴い、合宿・修学旅行を秋に移行します。



2 修学旅行

経費の高騰、観光バス・添乗員の確保が困難なことなどから、来年度より北陵中学校区の久礼田小学校と一緒に行くこととしました。今後は秋の実施となります。



3 参観日・学級懇談会等

毎学期1回は学級懇談会を持ちたいと考えています。特に1学期は担任が変わり新しい体制でのスタートとなるので、4月と6月の2回行うこととしました。そのため、6月の参観日を人権・道徳参観日とし、授業後に講演会・学級懇談会を行います。6月に実施していた一日先生は10月に実施します。また来年度に限り、9月18日に県の防災こどもキャンプを実施します。一日先生と日程が近いので参観日とはしませんが、お構いのない方はぜひご参加ください。

4 ゆるやかなスタート

本年度同様、毎学期初めのスタートをゆるやかにし、生活リズムを少しずつ戻しながら学校生活に慣れるようにするため、各学期初めの下校時刻を早めます。詳細は新年度にお知らせします。

5 加力週間

各学期末と夏休みに加力週間を設定します。子どもたちの「わかった」「がんばれた」を大切にしたいと思います。



裏面へ→

3月中旬以降に来年度の行事予定を配布予定です。もうしばらくお待ちください。



外部講師による学習

国府小学校では、担任による教科の授業だけでなく、外部講師による特別授業にも積極的に取り組んでいます。3学期は、2回ほどその機会がありました。紙面の都合でお知らせが遅くなりましたが、紹介します。

1月23日（金）に全校人権学習を行いました。「レインボー高知」の宮田 真さんに「じぶんらしさって すてきだね」と題して、LGBTQについての講演をしていただきました。この日は大変寒い日でしたので、各教室でリモートにて行いました。

宮田さんによると、私たちの性には①生物学上の性、②自分が感じる性、③好きになる性、④ふるまう性の4つがあるそうです。もし誰かにLGBTQのことを伝えられたら、「からかわない」「秘密を守る」「そうなんだと受け止める」「あなたはあなたそのままでもいいよと伝える」ことが大切とのことでした。この「そのままでもいいよ。」と受け止めて理解を示す人のことをALLY（アライ）と言うそうです。世の中のみんながALLYになってほしいと願っておられました。

性別は男の子、女の子だけではないこと、違いを知ることは、だれかを大切にすることの第一歩だと教えていただきました。来年度の6月の人権参観日後の講演をお願いしようと思っています。



2月10日（火）には、5・6年生を対象に認知症についての学習をしました。これは、南国市地域包括支援センターが「認知症サポーター講座」の一環として行っているもので、南国市内では国府小学校が初めての取組となったようです。

授業では、まず、保健師さんより認知症についてのお話を聞きました。次に、認知症の方のお話を直接うかがいました。そして、困っている人を見かけたらどうすればよいかについて考え合いました。認知症の有無にかかわらず、「困っている人がいたらできることをする」ことの大切さを、改めて感じたようです。そのためには、相手を知ることが大切です。1月の人権学習ともつながりました。

真剣に話を聞き、メモをしたり考えたりしている児童の姿に、学ぶことの大切さを教えてもらいました。国府小学校では、これからも外部人材を活用して、子どもたちの学びを深めていきたいと思っています。

関係の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

